



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 西日本システム建設株式会社
 コード番号 1933
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤星 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 森 豊 康
 上場取引所 大証第二部・福証
 URL <http://www.sysken.co.jp/>
 TEL (096)373-0118

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	6,832	3.5	53	△78.2	131	△59.0	61	△57.8
19年3月期第1四半期	6,604	14.5	247	78.2	320	60.7	145	81.5
19年3月期	30,244		1,276		1,488		799	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	4	96	—	—
19年3月期第1四半期	11	23	—	—
19年3月期	64	59	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	17,350		7,628		44.0	616	24	
19年3月期第1四半期	17,910		7,045		39.3	568	24	
19年3月期	19,642		7,698		39.2	621	91	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

当業績予想につきましては、平成 19 年 5 月 16 日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。〕

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における情報通信分野は、光IP化によるユビキタス社会へ進んでおり、次世代ネットワーク構築による映像配信や情報家電への取組みなど拡大基調にありますが、情報通信業者間でのサービスや価格の市場競争は益々熾烈なものとなり、当社グループの経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社及びグループ各社は総力を挙げて従来からの電話系サービスは勿論のこと、ブロードバンド市場における光サービスの拡大化に伴う工事体制の拡充、IP化ネットワークサービスなど、トータルソリューション体制の強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当四半期の連結売上高は6億8千3百万円（前年同期比103.5%）となりましたが、利益につきましては、受注価格の低下及び関係会社の利益の減少等により、営業利益は5千3百万円（前年同期比21.8%）、経常利益は1億3千1百万円（前年同期比41.0%）、四半期純利益は6千1百万円（前年同期比42.2%）となりました。

なお、中間期・通期の業績につきましては、計画通り推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べて、22億9千1百万円減少し、173億5千万円となりました。その主な原因は、完成工事未収入金の減少22億9千万円、売掛金の減少3億8千8百万円であります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて、22億2千1百万円減少し、97億2千2百万円となりました。その主な原因は、工事未払金及び買掛金の減少11億3千4百万円、借入金の減少12億2千4百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の39.2%から44.0%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。

その他影響が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

従来、建物（建物附属設備を除く）の減価償却方法について定率法を採用しておりましたが、当連結会計年度より定額法に変更しております。

この変更は、平成19年度の税制改正を契機として、減価償却方法の見直しを行った結果、建物は長期安定的に使用され、且つその使用形態が生産性や収益性に大きく影響されない資産であることから、減価償却費の期間配分を平準化し、より適正な期間損益計算を行うためのものであります。

なお、この変更による影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	〔平成19年3月期〕 第1四半期末	〔平成20年3月期〕 第1四半期末	金 額	増減率	(平成19年3月期末) 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金預金	1,636	1,497	△138		1,094
2 受取手形・完成工事未収入金等	4,841	4,706	△134		7,285
3 未成工事支出金	2,173	2,269	95		2,192
4 その他	907	780	△127		915
流動資産合計	9,558	9,253	△304	△3.2	11,488
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物・構築物	1,096	1,064	△31		1,075
(2) 土地	1,895	1,828	△67		1,828
(3) その他	278	208	△69		227
有形固定資産合計	3,270	3,102	△168	△5.1	3,131
2 無形固定資産	203	322	118	58.1	330
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	3,677	3,691	13		3,697
(2) その他	1,200	981	△219		994
投資その他の資産合計	4,877	4,672	△205	△4.2	4,691
固定資産合計	8,352	8,097	△255	△3.1	8,153
資産合計	17,910	17,350	△560	△3.1	19,642

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第1四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形・工事未払金等	3,303	3,008	△294		4,115
2 未成工事受入金	564	216	△347		204
3 その他	3,988	3,890	△98		4,918
流動負債合計	7,856	7,115	△740	△9.4	9,238
II 固定負債					
1 退職給付引当金	2,574	2,261	△313		2,335
2 その他	434	345	△89		369
固定負債合計	3,009	2,606	△402	△13.4	2,705
負債合計	10,865	9,722	△1,143	△10.5	11,943
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	801	801	-		801
2 資本剰余金	560	560	-		560
3 利益剰余金	5,268	5,860	592		5,923
4 自己株式	△154	△157	△3		△157
株主資本合計	6,475	7,064	588	9.1	7,126
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	569	564	△5		572
評価・換算差額等合計	569	564	△5	△0.9	572
純資産合計	7,045	7,628	583	8.3	7,698
負債、純資産合計	17,910	17,350	△560	△3.1	19,642

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,604	6,832	228	3.5	30,244
II 売上原価	5,807	6,245	437	7.5	26,939
売上総利益	796	587	△209	△26.3	3,305
III 販売費及び一般管理費	549	533	△16	△2.9	2,029
営業利益	247	53	△193	△78.2	1,276
IV 営業外収益	82	87	4	6.0	249
V 営業外費用	9	9	0	5.0	37
経常利益	320	131	△188	△59.0	1,488
VI 特別利益	2	-	△2	-	27
VII 特別損失	69	3	△66	△95.2	139
税金等調整前四半期(当期)純利益	253	128	△125	△49.5	1,376
税金費用	108	66	△41	△38.4	576
四半期(当期)純利益	145	61	△84	△57.8	799